

復興願い小白浜地区海岸災害復旧工事の安全祈願祭を開催！

沿岸広域振興局土木部

東日本大震災津波により、TP+19.3m（痕跡値）の津波に襲われ、甚大な被害が発生した釜石市唐丹町片岸地区において、小白浜地区海岸災害復旧工事（水門・防潮堤工事）の安全祈願祭が6月16日に行われました。

安全祈願祭は、小白浜地区海岸災害復旧（23 災 594 号）工事の受注者である三井住友建設㈱・㈱本間組・梨子建設㈱特定共同企業体が主催、市、県、国の関係者約40名が出席し、鍬入れ、玉串奉奠などの神事が行われました。東日本大震災津波により犠牲になられた方々へ黙祷した後、工事期間中の無事故と早期完成を祈願しました。

安全祈願祭の後には、発注者を代表して、西村沿岸広域振興局副局長が事業用地の提供にご理解をいただいた地権者の皆様への感謝を述べるとともに、施工業者を代表して大槻副本部長からは、関係者一体となって高品質で安全な防潮堤を無事故、無災害で完成させるべく、力を尽くす旨の挨拶がありました。

※ T.P.とは・・・東京湾平均海面からの高さ

安全祈願祭の状況



東京都派遣職員（寺島総括主査）による玉串奉奠



東京都派遣職員（春木主任）による玉串奉奠

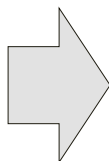


鍬入れの儀

震災前後の状況



被災前（平成 22 年 3 月）



被災後（平成 23 年 3 月）

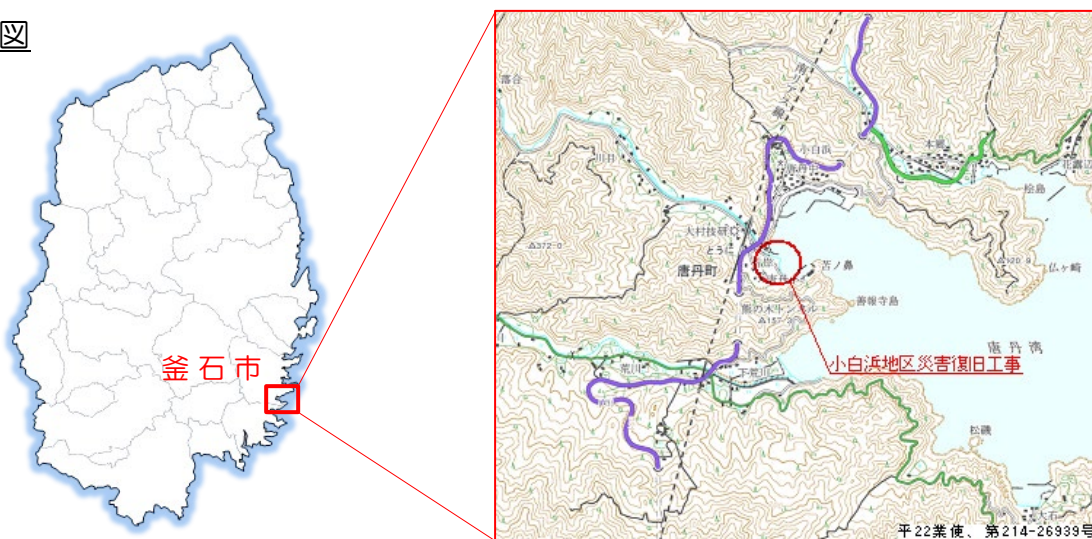
※ 赤線は津波浸水範囲

災害復旧工事の概要

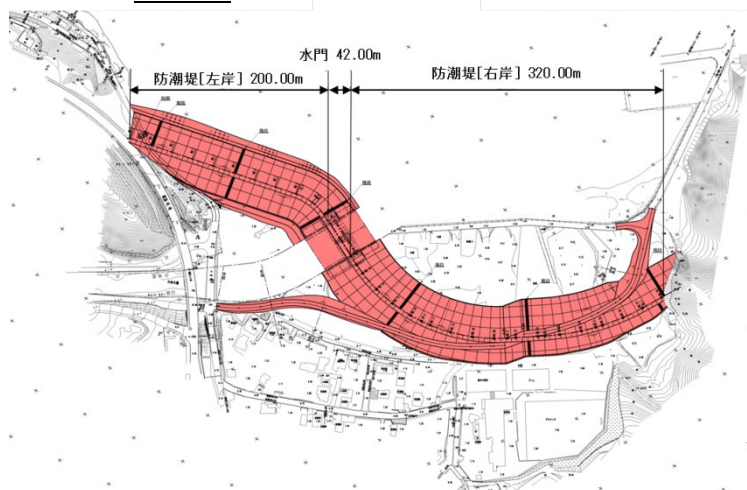
新設する防潮堤高さは、従前のT P+11.8mからT P+14.5mに嵩上げし、水門の位置も従前の位置から約 85m海側にシフトしています。（防潮堤延長L=520m、水門L=42m）

また、工事期間中はサケ漁に影響が無いよう 10 月～12 月の間は海上工事を休止する予定です。

位置図



平面図



標準横断面図

